

平成26年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名：市街地整備課

担当名：八潮新都市等整備担当

内線：5378

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B4	つくばエクスプレス沿線地域整備推進費			一般会計	土木費	都市計画費	土地区画整理費	つくばエクスプレス沿線地域整備推進費	
事業期間	平成7年度～平成36年度	根拠法令	大都市地域における宅地開発及び鉄道整備の一体的推進に関する特別措置法			戦略項目	05	大規模災害への備え	
					分野施策	050203	快適で魅力あふれるまちづくり		
1 事業概要 つくばエクスプレス沿線地域において、住工混在を解消し、良好な住宅地の供給を図り、地域の活性化に寄与する。 (1) 県施行土地区画整理事業費 1,142,233千円 国庫内定差による減及び保留地処分金収入増による増				5 事業説明 (1) 事業内容 つくばエクスプレスの開通に伴い、新駅周辺地域の都市基盤整備と良好な住宅地の供給を図り、「活力と魅力あるまちづくり」を推進する。 ア 八潮南部西地区土地区画整理事業(県施行) 3,171,218千円 2,028,985千円 (ア) 工事 ・八潮三郷東西線、補助幹線3号線、区画道路の築造工事(L=約1,500m 1,000m) ・宅地の整備工事(A=約4.5ヘクタール 約2.1ヘクタール) ・2号調整池の掘削工事(V=約6,000m3) (イ) 補償費 ・物件移転補償(67件 55件) (2) 事業計画 年度別事業計画 単位：億円 年度 平成24年度 平成25年度 平成26年度 当初予算額 30.8 28.0 31.7 補正後予算額 30.5 22.8 20.3 (3) 事業効果 物件の移転及び道路等の都市基盤整備を行うことで、事業進捗率が約79%から約86%となる。 つくばエクスプレス八潮駅へアクセスする幹線道路である八潮三郷東西線の概成。 保留地の販売。 (4) 民間連携による保留地販売の推進 住宅関連企業等と連携した販売手法に取り組んでいく。 (5) 補正要求の概要 国庫内定差による減 1,174,836千円 保留地処分金収入増による増 32,603千円					
2 事業主体及び負担区分 事業主体：県 (国5/10・県4/10・市1/10) (国5.5/10・県3.6/10・市0.9/10)									
3 地方財政措置の状況 公共事業等債 充当率90% (通常分50% 財対分40%) 交付税措置 財対分 50%									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×22.6人=214,700千円									
予算額		財 源 内 訳						一般財源	補正後の 予算額
		国庫支出金	分担金 及び負担金	財産収入	諸収入	県債			
決定額	1,142,233	645,868	105,793	32,603		423,000	175	2,028,985	
現計額	3,171,218	1,095,350	180,570	500,000	11	762,000	633,287		